



Press release

2020年3月11日

アクサ生命、東日本大震災復興支援を継続～2020年度の支援活動～

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:安淵 聖司)は、東日本大震災による被災地の各種支援活動とともに、震災の経験や教訓を全国の学校現場における減災教育に活かすことを目的とした「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」の継続を決定しました。

アクサ生命は、2011年より「みらいをつくろう」をテーマに東日本大震災の復興支援に取り組んでいます。「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」は、同年4月に「復興支援 1件1ユーロ寄付キャンペーン」としてスタートし、現在も「復興支援 寄付キャンペーン『みらいをつくろう』」として継続している被災地支援キャンペーンによる寄付金を原資として、2014年から実施しています。本プログラムは、公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟が、自然災害に備えるための教育に取り組む小・中・高等学校を全国から公募し、活動資金の助成と被災地での現場研修、東京での活動報告会を通じて減災教育のノウハウを共有するもので、これまでに全国41都道府県、のべ139校の教員が参加しています。各校が実施した活動に参画した児童・生徒、先生、保護者、教員、地域住民は約4万人にのぼります。

また、同キャンペーンを原資としたもう一つの取り組みとして、保護者の被災により経済的に就学支援が必要となった中学3年生の進学をサポートする「ユネスコ協会就学支援奨学金」への支援の継続も決定しました。みらいを担う子どもたちに教育の機会を提供し、安心して学び、夢を育むことのできる環境づくりを、当社は引き続き応援します。

東日本大震災から9年が経過した今もなお被災地域には様々な社会的課題が存在します。当社は、地域社会のパートナーとして、今後も、震災の記憶を風化させることなく被災地支援を継続し、子どもたちのより良いみらいづくりと、地域社会の持続的な発展に資する取り組みを継続してまいります。

【アクサ生命の2020年度復興支援】

■「復興支援 寄付キャンペーン『みらいをつくろう』」の継続

東日本大震災の翌月から、被災地支援を目的に、寄付キャンペーン「復興支援 1件1ユーロ寄付キャンペーン」を開始。毎年3月に経営陣が被災地を訪問し、その時々ニーズをお聴きしながら、現在も「復興支援 寄付キャンペーン『みらいをつくろう』」として継続しています。これまでに3億円を寄付し(2020年2月末現在)、現在は、日本ユネスコ協会連盟が実施する「ユネスコ協会就学支援奨学金」と「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」の運営資金に充てられています。

「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」の実施を継続

- 「減災の知恵は尊い命を救う」、「被災地の経験を他の地域で活かしてほしい」という東北被災地の声を受け、日本ユネスコ協会連盟と共同で企画し 2014 年にスタートしたプログラムです。同連盟が主催し、教育委員会や学識経験者、NGO などの協力で運営されています。
- 本プログラムは、自然災害に備えたいという小・中・高等学校を全国から公募し、各学校における減災教育をサポートするものです。単なる資金援助ではなく、被災地での研修や活動報告会などを通じて減災教育の知見を学ぶとともにノウハウを共有し、それぞれの地域特性に応じた取り組みを教育カリキュラムに落とし込むための実践的かつ多彩なプログラムとなっています。
- ひとりの教員が影響を与える子どもの数や、未来を担う子どもたちを主体とすることによる減災教育の継続性に期待した研修体系で、これまでに、全国 41 都道府県からのべ 139 校の教員が 195 名参加し、約 2 万の子供たちへの減災教育をサポートしています。
- 2020年度は4月1日より、本プログラムの公募を開始予定です。**
(詳細は、こちらからご覧ください。 <http://www.unesco.or.jp/gensai/>)

「ユネスコ協会就学支援奨学金」への支援を継続

- アクサ生命は、「ユネスコ協会就学支援奨学金」を通じ、これまでに約 2 億円を宮城県・岩手県・福島県の中学 3 年生約 230 名の高校進学支援のために寄付しています。
- 2019 年は 1,200 万円を拠出し、宮城県の子どもたちを中心に 14 名の生徒の就学を支援しました。
※「ユネスコ協会就学支援奨学金」は、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が、被災地域の教育委員会の支援要請を受けて 2011 年に創設した奨学金制度です(対象地域:岩手県、宮城県、福島県)。津波による家屋流失・損壊や原発事故の影響による避難などの理由によって著しく経済状況が悪化した家庭の中学生に対して、奨学金として被災生徒 1 人あたり原則月額 2 万円が 3 年間にわたって、返還不要で給付されます。

■「東北絆まつり」(旧「東北六魂祭」)への支援を継続

5月30日、31日に山形県で開催される「東北絆まつり2020山形」を支援予定。

【参考情報】 アクサ生命が実施してきた主な東日本大震災被災地への支援

- 「復興支援 寄付キャンペーン『みらいをつくろう』を通じた支援
 - ・ 2011 年:被災地の「心のケア」を行う認定 NPO 法人「世界の医療団」に 1 千 5 百万円を寄付
 - ・ 2013 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」に 3 千万円を寄付
 - ・ 2014 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」へ 3 千万円を寄付
 - ・ 2015 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」へ 6 千万円を寄付
 - ・ 2016 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」へ 6 千万円を寄付
 - ・ 2017 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」へ 4 千万円を寄付
 - ・ 2018 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」へ 4 千万円を寄付
 - ・ 2019 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」へ 4 千万円を寄付
 - ・ 2020 年:「ユネスコ協会就学支援奨学金」、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」へ 4 千万円を寄付(予定)
- 「アクサレディスゴルフーナメント in MIYAZAKI」の開催を通じた就学支援
 アクサ生命が特別協賛する「アクサレディスゴルフーナメント in MIYAZAKI」を通じ、主催者のテレビ宮崎とともに、東日本大震災で被災した子どもたちの就学を支援
 - ・ 2013 年:第 1 回大会からの寄付金 1 千万円を岩手県に寄贈
 - ・ 2014 年:第 2 回大会からの寄付金 1 千万円を宮城県に寄贈
 - ・ 2015 年:第 3 回大会からの寄付金 1 千万円を福島県に寄贈
 - ・ 2016 年:第 4 回大会からの寄付金 1 千万円を岩手県に寄贈
 - ・ 2017 年:第 5 回大会からの寄付金 1 千万円を宮城県に寄贈
 - ・ 2018 年:第 6 回大会からの寄付金 1 千万円を福島県に寄贈
 - ・ 2019 年:第 7 回大会からの寄付金 1 千万円を岩手県に寄贈
- 「東北絆まつり」(旧「東北六魂祭」)への支援
 - ・ 2011 年:宮城県での開催を支援
 - ・ 2012 年:岩手県での開催を支援
 - ・ 2013 年:福島県での開催を支援
 - ・ 2014 年:山形県での開催を支援
 - ・ 2015 年:秋田県での開催を支援
 - ・ 2016 年:青森県での開催を支援
 - ・ 2017 年:宮城県での開催を支援
 - ・ 2018 年:岩手県での開催を支援
 - ・ 2019 年:福島県での開催を支援
 - ・ 2020 年:山形県での開催を支援(予定)

【参考情報】 2020 年度の東北地方商工会議所訪問 (2020 年 3 月 4 日)



気仙沼商工会議所



郡山商工会議所



仙台商工会議所



アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、246 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2018 年度には、2400 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

AXA グループについて

AXA は世界 57 ヶ国で 16 万人の従業員を擁し、1 億 800 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2019 年度通期の売上は 1,035 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングスは 65 億ユーロ、2019 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 9,740 億ユーロにのびます。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

*上記の AXA グループ数値は 2019 年度のもの

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>
